

Ⅲ-1) バイオシティ構想(仮称)の推進

① バイオシティ構想(仮称)の推進

74	事業名	京都バイオシティ構想
	事業年度	平成14～22年度
	目的・概要	<p>京都には最先端技術に関する多様で高度な研究成果を誇る大学・研究機関、独自の強みを発揮し国際的に活躍する先進企業群、更には幾多のベンチャー企業を排出してきた風土や仕組みが存在している。これら本市に集積するバイオテクノロジー分野の先進性・優位性を生かし、バイオテクノロジーを京都の強みを生かした新産業分野として打ち出していく。</p> <p>医工連携分野、環境分野、地域資源活用分野を重点的に取り組む分野として位置付け、研究開発プロジェクトを推進するとともに、インキュベーション施設の整備をはじめとするバイオベンチャー企業の育成支援やバイオ関連産業の裾野を広げるための産学公一体となった「京都バイオ産業技術フォーラム」の運営などに取り組んでいる。</p> <p>また、17年7月から財団法人京都高度技術研究所が取り組んでいる「京都バイオ産業創出支援プロジェクト」と連携し、「京都バイオ産業技術フォーラム」で産学マッチングの進んだ案件の事業化に取り組んでいる。</p>
担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)	
75	事業名	地域結集型共同研究事業(京都バイオシティ構想) (http://www.astem.or.jp/kyotokesshu/)
	事業年度	【21年度終了】平成16～21年度
	目的・概要	<p>京都には、世界トップレベルを誇る化学・物理系の研究と最先端医学・医療技術の研究を行っている京都大学、我が国を代表するベンチャー企業が集積している。これら地域のポテンシャルを活用し、腫瘍マーカの同時多項目検出による癌の初期診断からイメージングによる精密診断及びナノ粒子によるターゲティング治療までのデバイス産業、造影剤産業、診断薬・治療薬・DDS試薬を提供する創薬産業等が集積する「ナノメディシン拠点」としての地域COEの形成を目指す。</p>
担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)	
76 (102)	事業名	クリエイション・コア京都御車支援事業(京都バイオシティ構想)
	事業年度	平成16年度～
	目的・概要	<p>「クリエイション・コア京都御車」は(独)中小企業基盤整備機構による新事業創出型事業施設整備事業として整備された施設であり、新事業に果敢に挑戦する起業家やベンチャー・中小企業に対し、事業所を提供するものである。京都府、京都大学をはじめとした大学、(財)京都高度技術研究所をはじめとした地域の産業支援機関等と連携し、入居者の育成支援を積極的に実施することにより、ライフサイエンス分野における大学発ベンチャーの創出や新事業創出に努めていく。</p> <p>○本市支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者支援人材の配置 ・入居者への賃料補助
担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)	
77	事業名	バイオ関連企業広域連携促進事業(京都バイオシティ構想)
	事業年度	平成19年度～
	目的・概要	<p>京都バイオ産業技術フォーラムやバイオ産業創出支援プロジェクトの実施により構築してきたバイオ関連企業のネットワークをもとに、京都の強みである計測・分析機器を活用できる新たなマーケット開発等に向け、関西圏における販路開拓のため、技術発表や商談会を開催し、京都企業の活動拠点の拡大、活性化を図る。</p>
担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)	
78	事業名	地域新生コンソーシアム研究開発事業(オミックス解析技術による新規代謝動態解析装置の開発研究)
	事業年度	【19年度終了】平成18～19年度
	目的・概要	<p>ゲノムベースでのSNPs測定・診断をタンパク質代謝レベルで行い、臨床検査、創薬、治療などに応用展開するために不可欠な解析技術を開発し、オーダーメイド医療を目指した分析となる新たなタンパク機能解析装置として、研究開発領域に普及を図るために計測システムを開発する。</p>
担当課	産業技術研究所工業技術センター (http://www.kmir.city.kyoto.jp/)	

《続き》①バイオシティ構想（仮称）の推進		
79	事業名	大学発事業創出実用化研究開発事業(変性バイオマスナノファイバーの製造及び複合化技術開発研究)
	事業年度	【21年度終了】平成19～21年度
	目的・概要	京大生存圏研究所、京都市産業技術研究所工業技術センター等において、効率の良い植物ナノ繊維化技術が開発され、鋼鉄のように強い、繊維強化材料や射出成形可能な高植物度ナノコンポジット等、構造材料としての優れた特徴が見出されている。本事業では、これらに新たな京都大学シーズ技術を加え、ポリプロピレン、不飽和ポリエステル樹脂、エポキシ樹脂及びゴム材料との複合化に優れた変性バイオナノファイバーの製造及びその複合技術の実用化研究開発を行う。
	担当課	産業技術研究所工業技術センター (http://www.kmir.city.kyoto.jp/)
80	事業名	「中小・ベンチャー企業の検査・計測機器等の調達に向けた実装研究事業」(「産業技術研究開発事業」)
	事業年度	【21年度終了】平成21年度
	目的・概要	平成16-17年度地域新生コンソーシアムで開発した技術シーズを基に継続研究を行い製品化開発を行っており、タンパク質資料調整のための抽出、可溶化キット群及び電気泳動装置の製品化を目的とする。
	担当課	産業技術研究所工業技術センター (http://www.kmir.city.kyoto.jp/)
81	事業名	医工等連携プロジェクト推進事業
	事業年度	【21年度終了】平成20年度～21年度
	目的・概要	医学や工学等の分野における研究者等によるプロジェクト検討委員会を設置・運営し、関係機関とも連携しながら、京都医工研究センター設置に向けた取組を推進する。
	担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)
82	事業名	医工薬産学公連携支援事業
	事業年度	平成22年度～
	目的・概要	医療機器や医薬品の開発に関して専門のコーディネーター、アドバイザーが支援活動を行う「京都市医工薬産学公連携支援オフィス」を設置し、京都大学を中心とする医学・工学・薬学の連携によって、医療分野における新技術の創出、産業集積の実現を図る。
	担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)

Ⅲ- (2) 知的クラスター創成事業の推進

① 知的クラスター創成事業の推進

83 (99)	事業名	京都ナノテク事業創成クラスター
	事業年度	【19年度終了】平成14～19年度
	目的・概要	京都大学、京都工芸繊維大学、立命館大学等の大学を中心とした、マイクロ・ナノテクノロジー関連の研究シーズを事業化することにより、電子デバイス、医療、バイオ、繊維、メカトロニクス、IT等の京都地域が得意とする分野での国内・国際競争力を強化し、地元企業に活力を与えることで、ベンチャー企業の創出、地域経済の活性化を図る。 ・大学の共同研究センターなどを核とした産学共同研究の実施 ・研究成果の特許化及び事業化に向けた支援 ・研究成果の発表のためのフォーラム等の開催 ・ナノテクを地域産業に根付かせるための取組 ・市民周知イベント等の開催
	担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)
84 (100)	事業名	京都環境ナノクラスター (http://www.astem.or.jp/kyo-nano/)
	事業年度	平成20年度～
	目的・概要	これまでの「知的クラスター創成事業」の成果を踏まえ、地域の自立化を促進しつつ、「選択と集中の視点」で世界レベルのクラスターの形成を図る。 京都地域においては、第I期事業に引き続き、ナノテクノロジーを基盤核技術に位置付け、環境分野に貢献する高機能製品の開発を通じて、地域産業科学技術の振興を図る「京都環境ナノクラスター」の形成に向けた取組を推進する。
	担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)

Ⅲ-(3)ITを活用した産業振興

①新規事業創出、経営革新を支援するための仕組みの構築

85 (19) (70)	事業名	《再掲》地域プラットフォーム事業
	事業年度	平成11年度～
	目的・概要	京都市域の産業資源を有効に活用し、地域産業の自立的発展を促す事業環境を整備することにより、新事業の創出を促進し、京都経済の新たな展開と活性化を図る。
	担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)

②京都情報通信ネットワーク構築（再掲）

86 (36) (87)	事業名	《再掲》京都情報通信ネットワーク構築推進
	事業年度	【15年度終了】平成14～15年度
	目的・概要	民間活力を最大限活用し、快適にインターネットを利用できる情報通信環境を構築し、それを利用したASP（アプリケーション・サービス・プロバイダー）などの様々なサービスを展開することにより、インターネットという共通の基盤の上で、市民生活や産業活動などの京都地域内の活動を一体的に向上させることを目指す。
	担当課	総合企画局情報化推進室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/soshiki/2-6-1-0-0_3.html/)

③ASPの整備促進

87 (36) (86)	事業名	《再掲》京都情報通信ネットワーク構築推進
	事業年度	【15年度終了】平成14～15年度
	目的・概要	民間活力を最大限活用し、快適にインターネットを利用できる情報通信環境を構築し、それを利用したASP（アプリケーション・サービス・プロバイダー）などの様々なサービスを展開することにより、インターネットという共通の基盤の上で、市民生活や産業活動などの京都地域内の活動を一体的に向上させることを目指す。
	担当課	総合企画局情報化推進室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/soshiki/2-6-1-0-0_3.html/)

④京都デジタルアーカイブの推進

88	事業名	京都デジタルアーカイブ推進事業
	事業年度	【18年度終了】平成9～18年度
	目的・概要	1200年にも及ぶ悠久の歴史の中で、世界文化遺産をはじめ多くの文化財等の資産、伝統産業、自然などを有する世界有数の歴史文化都市京都に関する全般を素材としたデジタルアーカイブの開発を進め、歴史・文化資産の保存はもとより、新産業の創出をはじめ様々な分野への活用を通じて京都の持つブランド力の向上を図り、京都経済の活性化を目指す。
	担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)

⑤情報関連人材育成事業の実施		
89 (2)	事業名	《再掲》21世紀型教育コンテンツ開発委員会
	事業年度	平成14年度～
	目的・概要	<p>京都の産・学・公の連携の下、最新の教育環境を視野に入れ、起業家精神教育などの教育教材の開発を総合的・体系的に行うため、平成14年12月に設立された。主な事業は次のとおり</p> <p>○アラン・ケイプロジェクト【17年度終了】 「パソコンの父」といわれる、米アラン・ケイ博士の提唱する新しい情報教育を活用。小学生段階から実際にプログラムを作成することを通じて、単なるコンピュータ教育にとどまらず、今後の情報化社会に対応する力の育成を行う。</p> <p>○スチューデントシティ・ファイナンスパーク推進事業 勤労観・職業観を育む「キャリア教育」の充実・推進を図るため、銀行や商店等からなる「街」を再現し、小学生が売買の直接体験等を通して自分と地域社会との関わりを体験する「スチューデントシティ」や、税金・保険をはじめ食費や光熱費など生活に必要な費用の試算等の体験を通して自らの生き方に繋がる生活設計能力等を育成する「ファイナンスパーク」を平成19年1月、元滋野中学校に開設。 ※「スチューデントシティ・ファイナンスパーク運営推進委員会」（委員長 平井義久（株）西利代表取締役会長）を平成18年3月に設置し、事業を展開する。</p> <p>○京都こどもモノづくり事業 「ものづくり都市・京都」の特性を生かし、産学公連携のもと、「京少年モノづくり倶楽部」、 「至高の動くおもちゃづくりグランプリ全国大会」、平成21年2月に生き方探究館内に開設した京都の企業創業者の生き方やモノづくりにかける情熱等を紹介する「京都モノづくりの殿堂・工房」などの事業を通じて、小中学生がモノづくりを学び・体験する機会を創出していく。 ※「京都こどもものづくり事業推進委員会」（委員長 松重和美 京都大学副学長）を平成19年4月に設置し、事業を展開する。</p>
	担当課	<p>教育委員会学校指導課 (http://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/soshiki/29-2-9-0-0.html)</p> <p>京都まなびの街生き方探究館 (http://www.edu.city.kyoto.jp/scfp/)</p>
事業名	情報化等支援人材育成事業（～⑩SE人材育成事業）	
事業年度	【19年度終了】平成5年度～19年度	
90	目的・概要	<p>目的：IT導入に課題を有する市内中小企業者の情報化を促進するため、京都市の中小事業者へのIT活用のサポートができる人材の育成を実施する。 (H17年度から名称と内容の変更を行った。)</p>
担当課	産業観光局産業振興室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html)	

Ⅲ-（4）環境分野における取組支援

①新エネルギーの利用促進		
91	事業名	太陽光発電普及促進事業
	事業年度	平成15年度～
	目的・概要	<p>温室効果ガスである二酸化炭素を排出しない自然エネルギーの利用を促進するため、住宅用太陽光発電システム設置助成制度を平成15年度に創設し、本市域内の住宅に太陽光発電システムを設置した方を対象に、設置費用の一部を助成している。</p>
	担当課	環境政策局地球温暖化対策室 (http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/soshiki/5-7-0-0-0.html)
②エコロジー型新産業システムづくり		
92 (94)	事業名	省エネルギー型事業活動の促進
	事業年度	平成13年度～
	目的・概要	<p>事業者の自主的な環境保全、とりわけ市内に多く立地している中小企業の省エネ・省資源の取組による二酸化炭素の削減を促進するため、京都発の環境マネジメントシステム「KES」の認証取得の普及促進を、京都工業会、京都商工会議所、京都府等と共に図っている。</p>
	担当課	環境政策局環境企画部環境管理課 (http://www.city.kyoto.jp/kankyo/envm/)

《続き》②エコロジー型新産業システムづくり		
93	事業名	「京（みやこ）の環境みらい創生事業」
	事業年度	平成19年度～
	目的・概要	「循環型社会」及び「低炭素社会」の構築等に関して、優れた技術シーズや先進的アイデアを有するものの、資金的に新事業に繋げることが困難であったり、実用化に向けた実証研究・試行実施が困難な状況にある企業、個人事業者、研究者及び特定非営利活動法人等に対して、1テーマにつき、最大1,000万円までの事業資金を最長3年間にわたり助成する。当事業により、京都市内における環境分野の先進的取組を支援し、技術集積を図るとともに、「環境先進都市・京都」を国内外に広くアピールする。
	担当課	環境政策局循環型社会推進部循環企画課 (http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/soshiki/5-5-0-0-0_1.html)
③「京都版環境管理認証制度（KES）」等の活用		
94 (92)	事業名	《再掲》省エネルギー型事業活動の促進
	事業年度	平成13年度～
	目的・概要	事業者の自主的な環境保全、とりわけ市内に多く立地している中小企業の省エネ・省資源の取組による二酸化炭素の削減を促進するため、京都発の環境マネジメントシステム「KES」の認証取得の普及促進を、京都工業会、京都商工会議所、京都府等と共に図っている。
	担当課	環境政策局環境企画部環境管理課 (http://www.city.kyoto.jp/kankyo/envm/)